

カラスの飼育 (1975)

CRIA CUERVOS
CRIA!

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 スペイン
色彩 Color
時間 107分
初公開日 1987/10/10
公開情報 シネセゾン

【解説】

「ミツバチのささやき」で日本でも話題を呼んだ少女、アナ・トレント主演の心理ドラマ。マドリードの中心部にある古い家。そこには11歳のイレネ、9歳のアナ、5歳のマイテの3姉妹と、職業軍人の父、半身不随の祖母、そして昔からの忠実な召使ロザが暮らしている。ピアニストだったアナたちの母は数年前に亡くなっていた。子供の養育の為にピアニストとしての活動を断念した母の晩年は、父にかえりみられず不幸であった。その事をアナは深く胸に刻みつけている。ある夜、アナは家の中を歩き回り、母の幻影と対話をする。思い出と空想と現実が、アナの視線を通して交差していった。そんなある日、伯母に叱られたアナは、彼女に隠し持っていた毒薬を飲ませようと決心するが……。幼い少女アナの視点で描かれた本作は、過去・現在・そして大人になった未来からの回想という3つの軸で進行してゆく、サスペンスとも言える雰囲気を持った心理ドラマである。この作品の持つ独特の魅力は、その物語自体もさることながら、何と云っても主人公演じるアナ・トレントの存在による所が大きい。彼女の、特に“目”は何とも言えない不思議な魅力がある。そしてこの物語で言う彼女の目には、子供の持つ残酷さ、無邪気さを含む怖さが滲み出ている。同じく子供の持つ“無邪気な残酷さ”をテーマにした作品にアメリカ映画の「危険な遊び」があるが、本作はそれよりもずーっと深く、そして怖い。

【クレジット】

監督	カルロス・サウラ	Carlos Saura
製作	エリアス・ケレヘタ	Elias Querejeta
脚本	カルロス・サウラ	Carlos Saura
撮影	テオドロ・エスカミーリャ	Teodoro Escamilla
出演	アナ・トレント	Ana Torrent
	ジェラルディン・チャップリン	Geraldine Chaplin
	コンチ・ペレス	
	メイト・サンチェス	
	モニカ・ランドール	Monica Randal
	フロリンダ・チコ	Florinda Chico
	ジョセフィナ・ディアス	Josefina Diaz
	ゲルマン・コボス	German Cobos
	エクトル・アルテリオ	Hector Alterio
	ミルタ・ミレール	